

『家を建てるまで』 vol.2 (INCH の楽しい仲間たち vol.5)

だいぶ進展しました。連載あと 2 回のうちに完成する見込みなのですが・・・！！(事務局)。



前回のナマステでは土地交渉が無事修了！と報告しましたが、今回は・・・基礎・土台完成です！(2013.9.10 現在)

先週末は土台に防蟻剤を塗ったりと、できることをコツコツこなしています。

今、我が家になるであろうログ材は遠い遠いフィンランドから船に乗って日本に向かっています。その間にやることは沢山！！家を建てるのって本当に大変です。特に私たちは「自分たちで建てる」というロマンに溢れ、且つちょっとめんどくさい建て方をチョイスしてしまったのですから。いろいろな段取りと決断に追われています。そうそう、今月中には約 1 年前に予約した薪ストーブも取りに行く予定です。

豊かな生活をしたいと思いました。それは、お給料を沢山もらう豊かさではなく、もっと自然体で居られるような、心地よいものです。自給自足は到底できるとは思いませんが採れたての野菜の美味しさは知っています。だから管理できる広さの畑を借りて好きな物だけ育てるような、身の丈にあった贅沢をしていこうと思いました。

小菅産の挽きたての蕎麦を打って、採ってきたばかりのワサビをすって、ワサビおろしは鮫皮で、お蕎麦が乗ってるザルは小菅のおじいさんが作ってくれたやつ。そばつゆは無添加の醤油とみりんを使って、おいしいダシは鯉節と昆布でとったもの。。そんな贅沢な暮らしをしていきたいんです。

その第一歩が家作りでした。沢山の人の手を借りて、怒られながら進めています。なんせ初めての事なんで分からないことだらけです。そんな家作りも基礎が完成し、土台も完成しました。後はログ材が到着するのを待つばかり。

ログ材到着の際はみんなお手伝いに来てね！！おいしいご飯と温泉をご馳走します！ (はるこ)

既に測量は済み、土地の登記も完了しました。7 月 5 日には地鎮祭も準備して行い、関係者の皆さまにご出席いただきました。

小菅村役場からも「定住環境整備資金貸付」の申請に対して、正式な決定通知を戴きました。満額の 1,000 万円が決定しています。

但し、この 1,000 万円。3 割が基礎完成時に支払いを受け、残りの 7 割は完成後の支払いということで、これは家が完成するまでは、ほぼ自己資金で行うということ。申請書にきちんと書かれていたので、何とかお金を準備し、支払いが遅れないように心掛けよう。自分たちで組み立てるので、専門業者に発注する部分はバラバラに請求が来るので、早めに用意しておくなくては！・・・という金策の現状もあたりです。

地鎮祭の際の整地作業で、かなり土地を掘り下げました。よって、境界に石積みが必要(小菅村では「屋敷造り」とも言う)ということで、キャンプ場オーナーでもある木下善晴さんにやっていただきました。平均年齢 80 代の 2 人で 3 日ほどで完成。完成物は一生物です。



そして現在、基礎作業も終わり、今度はログハウスの材料を受け入れるための準備です。材料到着後は、材料が傷んだりしないように、すぐに組み立て始めたい。そのための準備となります。

順調に進んでいるようですが、反省も多くあり、協力してくださる皆さま、近所の方にも失礼やご迷惑をお掛けしてしまっています。深く反省し、謙虚に進めていきたいと思っています。完成予定は年度内！！かなと。

(くろさわ)